

内閣總理大臣候爵西園寺公望殿

大甲六五

(陸甲一九、農甲一四、監甲四九五、
自科甲八八、至四九四、監甲五二)

ノ合入



明治四十年四月十九日

内閣書記官

内閣總理大臣 望

内閣書記官長 為



大藏省外二省六縣三監獄税関監視
監吏技師技手巡查看守召集免除件
右各當該官廳ヨリ具狀ニ付認可セラレ
然ルヘシ

指令案

税関監視後備陸軍輜重兵伍長高橋

喜一外三名召集免除、件認可

明治四十年四月二十二日

陸軍省へ通牒

陸軍技手後備陸軍騎兵曹長鈴木

善三以下前全文

全上

生絲検査所技師後備陸軍歩兵中尉芳

賀權四郎以下前全文

全上

陸軍省へ通牒

愛媛縣巡查後備陸軍歩兵軍曹辻田

梅太郎外十四名以下前全文

全上

鳥取縣巡查陸軍補充兵竹本庄三郎

外七名以下前全文

全上

石川縣巡查陸軍補充兵林初次郎外

一名以下前全文

全上

兵庫縣巡查陸軍補充兵清水政次郎

外三名 以下前全文

全上

福岡縣巡查豫備陸軍歩兵伍長柴田義之允外十四名 以下前全文

全上

兵庫縣巡查豫備陸軍歩兵軍曹木替光 以下前全文

全上

神奈川縣巡查後備陸軍歩兵一等卒関金右衛門外二名 以下前全文

全上

海軍省へ通牒

(柳中仁太郎 五月女子表)

網走監獄看守陸軍補充兵脇坂末次郎外二名 以下前全文

全上

青木林監獄看守豫備陸軍歩兵伍長川村常太郎外五名 以下前全文

全上

小菅監獄看守陸軍補充兵鈴木孫右卫門 以下前全文

全上

往後 五七三〇號

左記ノ者横濱神戸ニ税関ニ於テ税関監視監吏
在職中ノ處監視監吏ノ職タル税関警
察ノ任ニ當ルモノニシテ外國語ノ素養
ヲ要スル等特別ノ技能アルモノニアラサ
レハ從事セシメ難クニ付陸軍勤務演習
簡閱點呼ノ為メ召集セラル、其ハ俄ニ
餘人ヲ以テ之ニ代ラシムルヲ得サル事
情アリ事務上差支アルニ依リ本人税
関在職中ハ右召集免除相成度此
段及申牒候也

明治卅年四月十五日

大藏大臣法學博士阪谷芳郎



内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

横濱税関在勤監視

後備陸軍輜重兵伍長 高橋喜一

神戸税関在勤監吏

豫備陸軍歩兵伍長 山崎平吉

今 陸軍歩兵少尉 大野 豊

補充兵陸軍騎兵二等卒 堂島亀之助

明治三十年 四月十七日

陸軍大臣吉田正毅

少将 陸軍大臣吉田正毅

陸軍技手

後備陸軍歩兵伍長鈴木善三

大ニ軍ヲ補 充 勅 給 及 其 間 點 検 除 却

其 後 陸 軍 歩 兵 伍 長 十 四 名 依 此

可 具 申 上

陸 軍

[illegible]

警西第一五八號

召集免除之義
三月上申

愛媛縣温泉郡素戔村大字小坂六番戸

後備步兵軍需

辻田梅太郎

明治二年十二月十九日生

全縣東宇和郡玉津村大字法元津三十三番戸

後備步兵軍需

河野三太郎

明治十二年五月十九日生

全縣新居郡角野村大字角野南字一番戸

補充隊員一男卒

湯山善七

明治十七年一月十八日生

全縣松山市大字西馬三十三番地

補充隊員一男卒

佐竹藤太郎

明治十三年一月十九日生

愛媛縣松山市大字新天町三十七番地第二

補充兵

間 空 廣 親

明治十六年二月十九日生

全縣西宇和郡八幡濱町三番三十一番地分二

補充兵

竹 内 金 雄

明治十九年二月三十一日生

全縣温泉郡雄群村大字竹原三十二番地

補充兵

家 木 勝 次 郎

明治十六年二月十九日生

全縣宇摩郡野田村千三百三十九番地

補充兵

潮 見 房 市

明治十六年二月四日生

全縣周桑郡徳田村大字右田千四百三十二番地

後備兵

渡 部 熊 右 郎

明治七年四月四日生

全縣北宇和郡愛治村大字畔屋八十二番地

補充兵

右 金 俊

明治十九年十月十九日生

全縣温泉郡桑原村大字正四番五番地

補充兵

澤 田 經 久

明治十五年四月十九日生

全縣北宇和郡愛治村大字清水三十九番地

後備兵

前 野 玄 造

明治二年五月一日生

佐賀縣佐賀郡北川副村大字本原九十二番地

豫備步兵見習士官 岡本 徳次

明治三十二年九月二十一日生

高知縣幡多郡小筑紫村大字南後野二十番地
後備步兵上等兵 松本 瑞穂

明治三十二年一月十七日生

福島縣山門郡瀬島町大字下庄二番地
後備步兵上等兵 王寺 幸雄

明治三十二年十月三日生

右目下本縣巡査奉職中、慶人負之制
限ヲ以テ之ニテ素訓練熟達ヲ要シ、
余ノ以テ之ニテハカガル必要、職務ニ
事有致居ノ者ニハ勤務演習ヲ要シ、
國駐呼召集免除相成度此致上

申候也

明治四十年四月十日

愛媛縣知事 石藤 謙介



内閣總理大臣侯爵西園寺公望 殿

愛媛縣

愛媛縣

警甲第三八八號

愛媛縣新居即南野村大字南野百

貳拾壹番戸

補充騎兵一寺卒 湯山善七

湯山善一

右ハ本縣巡查奉職中勤務演習簡便矣呼召
集免除之義本年四月二十二日内閣批第八五號
ヲ以テ認可相成居候處上申書中名面誤謬發
見候二月朱書之通、更正相成度此致上申候也

明治四十年七月二日

愛媛縣知事安藤謙介



第八八号

愛媛縣

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

西園寺公望殿

西園寺公望殿
陸軍補少佐
竹本庄三郎

陸軍補少佐

竹本庄三郎

陸軍補少佐

山下三郎

陸軍補少佐

沼田宗一

陸軍補少佐

須村慶左

陸軍補少佐

内田嘉蔵

陸軍補少佐

山田清二

西園寺公望殿

陽具中

石川長江沼郡南郷村子河等可也ノ

方拾貳町ノ一、平民

補充兵輸送車、熟八等林初太郎

同、唐崎郡豊川村子豊川三郎

百八番地平民

補充兵歩兵一等卒、熟八等水本長次郎

以上

警務部第九師一

岡山縣栗田郡巨勢村大字下倉敷

四百六十六番地平民

第十六師團工兵第十六大隊補充兵一等卒

清水政次郎

岡山縣栗田郡巨勢村大字海田町五百六十九番地

平民第十六師團工兵第十六大隊補充兵一等卒

小坂田實平

岡山縣栗田郡河倉村大字中川八百八十八番地

第六師團歩兵第四大隊隊補充兵一等卒

橋本政治

岡山縣栗田郡栗田村大字下倉敷五百六十九番地

第十六師團補充兵一等卒、松尾信備補充兵一等卒

右今般本縣巡查採用致矣應須望其勤勞
欠々難々旦ツ糸人ヲ以テ代フヘカラセ
殿中勤務薄習簡閑點呼召集免除
相成度陸軍服役係創第百六十八番
來也

明治四十年四月十五日

兵庫縣知事 服部一三

内閣總理大臣候爵西園寺公望殿

警務第一一二

佐賀縣神埼郡三田村字田手二四五番地、二
明治三十四年山主兵予備陸軍步兵伍長

柴田義之允

明治十四年五月二十日生

大分縣西国東郡朝田村大字俣水一六二番地
明治二十七年山主兵后備陸軍憲兵上等兵

河野彦治郎

明治七年六月六日生

全縣宇佐郡西馬城村二七番地
明治三十七年山主兵補充陸軍輜重兵卒

本幡市雄

明治十七年七月十一日生

縣甲九

二番 月

福留縣染上郡黒土村大字鬼木三八九番地
明治三十八年坐兵陸軍甲種砲兵補充兵

有馬彌十郎

明治十八年六月一日生

全縣田川郡金川村大字精一三七三番地

明治三十八年坐兵予備陸軍步兵軍曹

名本平吉

明治三十八年十月十七日生

全縣浮羽郡川會村大字志保島一四七三番地

明治三十八年坐兵予備陸軍步兵曹長

稲富儀六

明治三十八年四月四日生

全縣京都郡椿市村大字矢山一七八〇番地

明治三十八年坐兵後備步兵上等兵

木本興市

明治九年二月二十六日生

山口縣豊浦郡栗野村二一五番地

明治三十五年坐兵予備陸軍步兵一等卒

和田太郎

明治十五年十月十八日生

佐賀縣佐賀郡東川副村大字徳富三〇三番地

明治三十七年坐兵甲種補充陸軍砲兵二等卒

野中徳次郎

明治十七年三月七日生

全縣全郡全村大字全二八四番地

明治三十四年坐兵予備陸軍步兵軍曹

山口貞六

明治十四年十二月二十七日生

福岡縣山門郡瀬高町大字文廣九四番地

明治三十五年當兵予備陸軍歩兵上等兵

板橋末招

明治十六年一月二十九日生

全縣三潯郡大善寺村大字宮本一五八五番地

明治三十九年當兵予備陸軍歩兵軍曹

吉山称太郎

明治十年一月十四日生

熊本縣下益城郡杉合村大字杉島一六二六番地

明治三十三年當兵予備陸軍歩兵軍曹

島田三次郎

明治十三年七月二十六日生

全縣熊本市京町本町九九番地

明治三十九年當兵予備陸軍歩兵軍曹

磯谷軍八郎

明治十年十二月二十九日生

鹿児島縣日置郡山村郡山一二二番地

明治三十五年當兵予備陸軍騎兵一等卒

井尻新七

明治十五年三月十八日生

右本縣巡查ニ採用候處餘人ニ以テ代

フ可カラサル職務ニ付在職中勤務演

習簡閲矣呼、爲メ召集之義免除

認可相成度陸軍服役條例ニ依リ此

旨及具狀候也

明治四十年四月十五日

福岡縣知事寺原長輝

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

ノ
武
庫

兵庫縣明石郡明石町、大明石村、墨江、若島地
第十師團第三九隊步兵隊備役兵等書

木
田
光

右今般本縣並査採用致支須望之其勤務ノ及キ
難ク且ツ余ノ以テ代フハカラサル儀存本果並査在縣中
勤務演習簡聞點呼召集免除ノ儀御詔可相
成度陸軍服役條例第百六十八條ニ依リ此段及第
請来也

明治四十年四月十六日

兵庫縣知事 服部一三



内閣總理大臣候爵西園寺公望殿

申丙戌第三三五三號

在兵籍巡查召集免除義三付稟請

栃木縣下都賀郡大谷村武井五百八拾番地平民

後備陸軍步兵一尋卒

關金右衛門

宮城縣刈田郡斎川村百一番地平民

豫備海軍三尋兵曹

畑中仁太郎

茨城縣猿島郡櫻井村奈柳橋廿六番地平民

豫備海軍一尋兵曹

五月女子之吉

右者共本縣巡查奉職中ニシテ孰モ餘人ヲ以テ

代フハカラハ勤務ニ從事候ニ付在職中勤務演

習簡閑矣呼召集免除義三御認可相成度

此段稟請矣也

明治四拾年四月十七日

神奈川縣知事周布公平

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

甲 第四七

陸軍召集免除之義ニ付上申

北海道北見國常呂郡野付牛村

五百貳拾壹番地平民

第七師管

陸軍補充兵二等卒

脇坂末次郎

宮城縣遠田郡竊嶽村猪岡短臺

五拾七番地平民

第二師管

豫備陸軍歩兵軍曹

荒

力

衛

福嶋縣岩瀬郡西袋村大字西川

字新屋敷拾七番地平民

同上

陸軍補充兵等卒

鈴木

多

四郎

右之者今般當監獄看守ニ採用候條徴兵令第二十四條及陸軍服役條例第七十七條ニ

依リ在職中陸軍勤務演習并簡閱點呼召集
免除之義御認可相成候様致度此般上申候
也

明治四十年四月十日

網走監獄

典獄荒木賢受

内閣総理大臣候爵西園寺公望殿

九八三

平時召集免除、儀：付請批

豫備陸軍歩兵伍長

青森監獄看守勲八等川村常太郎

豫備陸軍歩兵軍曹

青森監獄看守勲七等和田萬平

後備陸軍歩兵上等兵

青森監獄看守勲七等佐々木平吉

豫備陸軍歩兵軍曹

青森監獄看守勲七等佐藤喜代治

陸軍補充一等卒

青森監獄看守菊地喜代治

陸軍補充輕重兵

青森監獄看守

長尾榮三郎

右者現今青森監獄看守在職中ニシテ囚徒戒護ノ職務ニ
從事セシムルモ、付勤務演習等ノ為メ召集相成候、
ハ監獄事務執行上頗ル差支、生シ到底餘人ヲ以テ代
ルコト能ハサル職務ニ有之候余看守奉職中ハ勤務演習
及ヒ管閱矣呼召集免除相成度此段請批候也

青森監獄

明治四拾年四月拾五日

典獄

渡邊武貞

内閣總理大臣候爵西園寺公望殿

小倉第三六七

新潟縣平民

陸軍補充兵步兵

鈴木孫右門

明治十五年一月三日

右者目下本監看守ヲ奉職シ余人ヲ以テ代フハカラサル
職務ニ從事致居候條規程ニ基キ演習召集
簡閱点呼召集之義御免除相成度此段申請
候也

明治四十年四月十六日

小倉監獄

典獄千頭正澄



内閣總理大臣
侯爵西園寺公望殿

共二九七
召集免除巡查退職義二付稟申

新潟縣平民

後備陸軍歩兵軍曹府中原三郎

右者明治三十九年六月八日付テ本縣

巡查在職中召集免除義律認可相成

候處今般退職候條此段稟申候也

明治四十年四月二十二日

新潟縣知事伯爵清棲家教



内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿